

注:本資料は Deloitte & Touch LLP が作成し、有限責任監査法人トーマツが翻訳したものです。
この日本語版については有限責任監査法人トーマツにお問合せください。
この日本語版は、読者のご理解の参考までに作成したものであり、英語版ニュースレターの
補助的なものです。あくまで英語版が(正)となります旨、ご了承下さい。



目次

- [XBRL とは何か？](#)
- [XBRL 利用の便益](#)
- [XBRL 規定はどのようなものか？](#)
- [ウェブサイト](#)
- [タグ付けされるべき情報](#)
- [監査又は保証不要規定](#)
- [内部プロセスかアウトソーシングか](#)
- [今、取り得るステップは何か？](#)
- [SEC による焦点](#)
- [共通の誤り](#)

IFRS により報告する会社に関する XBRL 規定

ジェフリー・ナウマン (Jeffrey Naumann) (Deloitte & Touche LLP)

2017年3月に、SECは、国際財務報告基準(IFRS)による財務諸表を作成する民間外国発行者 (foreign private issuer : FPI)に関する [IFRS タクソノミ](#)¹の利用可能性を公表した。当声明の結果、FPIは、XBRL (eXtensive Business Reporting Language)を、SECに提出される財務データにおいて使用することを要求される。

XBRL とは何か？

XBRLは、会社の財務諸表における情報を識別及び説明するための、データのタグ付けに関する技術である。当該データは、機械読み取り可能であり、検索可能であり、スプレッドシートにダウンロード可能であり、また、分析目的で再編成可能である。財務分析者は、即座に会社の財務諸表を分析し、それを、他社により提供されるデータと比較し、また、産業トレンド及びベンチマークを分析し、彼らの財務モデルを更新するために、XBRLを使用する。規制者 (SEC等)は、他の目的の中でとりわけ、会社の会計実務に関する疑問を示唆する可能性がある統計上の異常を探すために、XBRLを使用する。

XBRL 利用の便益

XBRLの利用に関連する多くの便益が存在する。これには、以下が含まれる。

- *財務データ及び産業ベンチマーキングへの容易なアクセス*—XBRLの利用は、国際資本市場における会社の財務情報の透明性を向上させることができる。タクソノミは、会社が、より容易に、業績の評価、及び産業ベンチマーキングを指揮することを可能にする、財務情報の比較可能性に関するフレームワークを提供する。

¹ SEC Release No. 33-10320, *IFRS Taxonomy for Foreign Private Issuers That Prepare Their Financial Statements in Accordance With International Financial Reporting Standards as Issued by the International Accounting Standards Board.*

- ・ *別個*のシステムからのデータ統合—XBRL は、複数の別個のソース・システムからのデータの統合に関する、統一的基準を提供する。XBRL によりタグ付けされたデータは、データの確認 (validation) 及び分析の自動化を可能にし、時間及びコストを要する照合及び情報の再入力を削減する。データの手作業による計算に費やされる人的労力は、分析、レビュー又は意思決定等、より高度の価値を追加するタスクにシフトされる。

XBRL の利用は、現行の財務報告プロセスに対する会社による重要な変更は必ずしも必要ではない。例えば、タグ付けは、報告における追加ステップとして取り扱われる。

XBRL 規定はどのようなものか？

IFRS により報告する FPI は、SEC の XBRL ファイリング規定の制約下に置かれる。SEC は、会社が、2017 年 12 月 15 日以降に終了する財務年度に関する、フォーム 20-F 又はフォーム 40-F に係る最初の年次報告を、最初の XBRL タグ付けされたインタラクティブなデータにより提出することを認める予定である。登録者は、その最初のインタラクティブなデータ・ファイルの提出 (改訂として、登録者がファイルすることを要求される) に関して、30 日の猶予期間に対するオプションを有する。

SEC 規則では、登録者は、以下のファイリングについて、インタラクティブなデータを提出しなければならない。

- ・ フォーム 20-F 又はフォーム 40-F に係る年次報告書及び移行報告書 (transition report)。
- ・ フォーム 6-K に係る報告書。但し、フォーム 6-K が、(1) フォーム 20-F のアイテム 8.A.5 における 9 カ月更新規定に含まれた期中財務諸表、又は (2) 過去に SEC にファイルされた財務諸表の改訂後バージョンを含む場合に限る。
- ・ 一定の証券法²届出書。新規公開ファイリング (IPO) を行う会社は、IPO 届出書において、インタラクティブ・データを含めることは要求されていない。事後届出オファーリングに関しては、インタラクティブ・データ・ファイルは、(1) 財務諸表 (参照により組み込まれるのではなく) を含む証券法届出書において、及び (2) 財務諸表が変更された場合 (各ファイリング又は改訂ではなく)、のみに要求される。事業結合に関しては、XBRL 財務情報はファイル者 (取得会社) に関して要求されるが、取得対象の会社に関しては要求されないであろう。

ウェブサイト

ウェブサイトを持っている場合には、SEC に提出されるインタラクティブ・データは、登録者のウェブサイトにも掲載が必要である。当該情報を SEC にファイルする、又は SEC へのファイルが必要な (どちらか早い方で) 日の終わりまでに掲載することが要求され、少なくとも 12 ヶ月にわたり掲載し続けなければならない。

タグ付けされるべき情報

登録者のインタラクティブ・データ・ファイルは、以下の XBRL によりタグ付けされた情報を含まなければならない。

- ・ 財務諸表 (財務諸表本表における各金額がタグ付けされなければならない)。
- ・ 財務諸表注記
 - 各脚注は、単一のテキストブロック (single block of text) として、個々にタグ付けされなければならない。

² Securities Act of 1933.

- 登録者はまた、以下をタグ付けしなければならない。
 - ・ 単一のテキストブロックとして、重要な会計方針脚注における各重要な会計方針。
 - ・ 単一のテキストブロックとして、各脚注における各表。
 - ・ 各脚注における個々の金額(例:金額、パーセンテージ、及び数)。
- ・ 財務諸表スケジュール
 - 各スケジュールは、単一のテキストブロックとして個々にタグ付けされなければならない。
 - 各スケジュール内の個別金額

監査又は保証不要規定

登録者の期間報告書又は登録書に対する付録として提供される、インタラクティブ・データに関する監査又は保証規定は存在しない。

内部プロセスかアウトソーシングか

登録者は、インタラクティブ・データ・ファイルの作成に関する様々なオプションを有する。これには、サービス提供者との契約が含まれる。アウトソーシングの主要便益の一つは、タクソミ・エクステンションの構築、及び財務諸表のタグ付けの労働集約的タスクは、財務諸表ではなくXBRLにおける専門知識を有するサービス提供者により実施されることが可能な点にある。しかしながら、登録者は未だ、第三者サービス提供者の作業結果をレビュー及び検証する、XBRLの作業知識を有しなければならない。これには、タグ付けの選択及び適用が含まれる。コストに関する考慮事項には、以下が含まれる。

- ・ コンサルティング又はサービス報酬。
- ・ XBRLにおける内部査閲者及び選定されたソフトウェアのトレーニング。
- ・ 作成されたインタラクティブ・データ・ファイルをレビューする担当者により費やされる時間。

一方で、内部的に、インタラクティブ・データ・ファイルを作成する登録者は、当該プロセスに対するフル・コントロールを有することから便益を享受しうる。これには、タグ付け、タクソミ、使用されるツール、及び財務報告に対するタグの適用の徹底的な知識の構築が含まれる。登録者はまた、インタラクティブ・データ・ファイル作成に当たっての担当者のトレーニングに係る時間及び資源に対する投資、及びXBRLソフトウェア購入のために発生するコストを考慮しなければならない。

選択されるオプションにかかわらず、会社及びマネジメントは、最終的に、選択されたタグ付けに関する最終的な責任を負い、徹底的なレビューを実施する必要があるであろう。

今、取り得るステップは何か？

XBRL規定の適用のために、会社が出来るとは以下のような準備である。

- ・ XBRL報告チームを組成し、XBRLに係る、及び会社に影響を与える規制上の要求事項に係る、指示書等、必要とされる技術的トレーニングを判定する。
- ・ [SECのウェブサイト](#)及び[IFRSタクソミ・ウェブサイト](#)に関する、SEC規則並びに教育的及び支援マテリアルをレビューする。
- ・ SECスタッフ、IFRSタクソミ・スタッフ、及びその他の者により主催される、ウェブキャスト、プレゼンテーション及びポッドキャストに出席する、又は聴取する。
- ・ IFRSタクソミ(その要素及び定義を含む)に馴れる、並びに財務諸表及び脚注に関する適切なタグの選択を開始する。
- ・ IASBによる [Guide to Understanding the IFRS Taxonomy Update](#) をレビューする。

- ・ マネジメントが、XBRL インスタンス・ドキュメント(すなわち、XBRL 規則に従ってフォーマットされたファイリング)を、内製したいか、サービス提供者にアウトソースしたいか、を判定する。
- ・ 規定が発効する前の実務として、模擬ファイリングのタグ付けを検討する。

SEC による焦点

SEC は、XBRL ファイルにおけるデータの品質への焦点を増している。結果として、以下事項に関連した多くのスタッフ所見及びデータ品質声明を発行した。

- ・ 標準的タクソミが十分である場合の、カスタマイゼーションの利用の範囲(*Staff Observations of Custom Axis Tags*を参照のこと)。
- ・ 同一事実又は概念を表象する、使用された相違する文脈(データ品質声明 *Contexts*を参照のこと)。
- ・ インスタンス・ドキュメントにおいて不正確に入力された負の値(データ品質声明 *Negative Values*を参照のこと)。
- ・ 不正確なゼロの数による(誤った)数値の桁数(データ品質声明 *Scaling*を参照のこと)。

共通の誤り

SEC により発見された共通の誤りは、以下事項を含む。

- ・ 不完全なタグ付け—パーセンテージ及びカッコ内情報を含む、全ての数値は、タグ付けされなければならない。
- ・ 適切な要素が、標準的タクソミにおいて存在した場合の、エクステンション要素の創設。
- ・ 関係する財務報告概念に関して、狭すぎる又は広すぎる要素の選択。
- ・ データ内への誤謬の導入の結果となる、提供されるインタラクティブ・データのバージョンを、伝統的財務諸表に「見える」ようにする努力。
- ・ インタラクティブ・データ・ファイルの提出前に対処されなかった計算上の方整合、又は失われた計算構造。

登録

デロイトの Accounting Services Department が発行する *Heads up* およびその他の会計に関する出版物を希望される方は、以下のウェブサイトにご登録ください (www.deloitte.com/us/subscriptions)。

財務責任者のための Dbriefs

Dbriefs へぜひご参加ください。Dbriefs はデロイトのウェブキャスト・シリーズで、重要な問題を常に把握しておくために必要な実践戦略を提供するものです。「財務責任者」シリーズのウェブキャストを通じ、以下のテーマに関する貴重なアイデアや重要な情報にアクセスしてください。

- 事業戦略および税務
- 税務に関する財務報告
- 取引およびビジネス・イベント
- 企業価値の強化
- ガバナンス、リスクおよびコンプライアンス
- 財務報告
- テクノロジー

Dbriefs は CPE クレジット取得のための、身近にご利用いただける便利で柔軟な方法も提供します。今後のウェブキャストに関するお知らせを受け取りいただくには、以下のウェブサイトにて、Dbriefs にご登録ください (<http://www.deloitte.com/us/dbriefs>)。

Technical Library と US GAAP Plus

デロイトはご登録いただいた方々を対象に、会計や財務開示に関する資料のオンライン・ライブラリーへのアクセスを提供しています。Technical Library: The Deloitte Accounting Research Tool と呼ばれるこのライブラリーには、弊社の会計および SEC マニュアルならびにその他の会計および SEC の解釈指針のみならず、FASB、EITF、AICPA、PCAOB、IASB、SEC の資料などが含まれています。

営業日ごとに更新される Technical Library は使いやすくデザインされており、ナビゲーションシステムは強力な検索機能を備えているため、いつでも、どのコンピューターからでも瞬時に情報を入手することを可能にします。Technical Library 登録者には、ライブラリーへの最新の情報をハイライトした週報 *Technically Speaking* もお送りします。登録やオンライン上のデモンストレーションなどの詳細については、デロイトのウェブサイト www.deloitte.com/us/techlibrary をご覧ください。

さらに、US GAAP Plus にも忘れずにアクセスしてください。これは、米国 GAAP に重点を置いた、会計に関するニュース、情報や出版物を取り上げるデロイトの新しい無料ウェブサイトです。このウェブサイトには、FASB の活動や *FASB Accounting Standards Codification™* のアップデート、そして、PCAOB、AICPA、SEC、IASB、IFRS 解釈指針委員会などのその他の米国と国際会計基準の設定主体や規制当局の進展に関する記事が掲載されています。今すぐチェックしてください！

デロイト・トーマツ グループは日本におけるデロイト・トウシュート・マツ リミテッド (英国の法令に基づく保証有限責任会社) のメンバー・ファームおよびそのグループ法人 (有限責任監査法人・トーマツ、デロイト・トーマツ コンサルティング 合同会社、デロイト・トーマツ ファイナンシャル・アドバイザリー 合同会社、デロイト・トーマツ 税理士法人および DT 弁護士法人を含む) の総称です。デロイト・トーマツ グループは日本で最大級のビジネス・プロフェッショナル・グループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査、税務、法務、コンサルティング、ファイナンシャル・アドバイザリー等を提供しています。また、国内約 40 都市に約 9,400 名の専門家 (公認会計士、税理士、弁護士、コンサルタントなど) を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト・トーマツ グループ Web サイト (www.deloitte.com/jp/about) をご覧ください。

Deloitte (デロイト) は、監査、コンサルティング、ファイナンシャル・アドバイザリーサービス、リスクアドバイザリー、税務およびこれらに関連するサービスを、さまざまな業種にわたる上場・非上場のクライアントに提供しています。全世界 150 を超える国・地域のメンバー・ファームのネットワークを通じ、デロイトは、高度に複合化されたビジネスに取り組むクライアントに向けて、深い洞察に基づき、世界最高水準の陣容をもって高品質なサービスを Fortune Global 500® の 8 割の企業に提供しています。“Making an impact that matters” を自らの使命とするデロイトの約 245,000 名の専門家については、Facebook、LinkedIn、Twitter もご覧ください。

Deloitte (デロイト) とは、英国の法令に基づく保証有限責任会社であるデロイト・トウシュート・マツ リミテッド (“DTTL”) ならびにそのネットワーク組織を構成するメンバー・ファームおよびその関係会社のひとつまたは複数を含みます。DTTL および各メンバー・ファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL (または “Deloitte Global”) はクライアントへのサービス提供を行いません。Deloitte のメンバー・ファームによるグローバルネットワークの詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

本資料は皆様への情報提供として一般的な情報を掲載するのみであり、その性質上、特定の個人や事業体に具体的に適用される個別の事情に対応するものではありません。また、本資料の作成または発行後に、関連する制度その他の適用の前提となる状況について、変動を生じる可能性もあります。個別の事案に適用するためには、当該時点で有効とされる内容により結論等を異にする可能性があることをご留意いただき、本資料の記載のみに依拠して意思決定・行動をされることなく、適用に関する具体的事案をもとに適切な専門家にご相談ください。

Member of

Deloitte Touche Tohmatsu Limited

© 2017. For information, contact Deloitte Touche Tohmatsu LLC.